

大阪労山「山の教室」

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されると予定が変更になることがあります。ご注意ください。原則として実技や事務所でしかできない座学は延期、リモートでも開催可能な講座は実施の方向で進めています。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月7日	(木)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	12
4月10日	(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	12
4月19日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
4月20日	(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
5月12日	(木)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月15日	(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月21日	(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月22日	(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月25日	(水)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	12
6月8日	(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	12
6月14日	(火)	遭難事例研究（無雪期） 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
7月12日	(火)	遭難事例研究（無雪期） 応用編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
9月1日	(木)	岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月4日	(日)	岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月4日	(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月5日	(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月6日	(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月15日	(火)	遭難事例研究（積雪期） 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月7日	(水)	冬山の気象	リモート	高田和孝	山本賢治	¥500	—
12月13日	(火)	遭難事例研究（積雪期） 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	—
1月17日	(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12

◆11月・12月の講座

➤ 遭難事例研究（積雪期入門編）座学

日時：11/15（火）20:00～21:30

場所：リモート講座（Zoom 利用）



費用：500 円

申込： <https://ws.formzu.net/dist/S17646126/> (10 月から)

他人の山岳遭難を自分の教訓にして、登山の安全性を飛躍的に向上させていきませんか？山岳遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。下記の文献の事例をまず取り上げますので、出来れば事前に読んでおくと講座が聞きやすいです。当日は下の図に示すツリー分析という分析手法を紹介します。はじめての方はどんなものかぜひ見に来て下さい。このツリー解析を自分で使えるようになると、次は実用コースです。

[文献 1]「春の爆弾低気圧」から「みろく山の会」の事故。羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書 2015 年に収録。

[文献 2]「ゴールデンウィークの低体温症」から「福岡県の男女 6 人パーティー」の事故。文献 1 と同じく、羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書 2015 年に収録。

➤ 冬山の気象 座学

日時：12/7 (水) 19:30～21:00

場所：リモート講座 (Zoom 利用)

費用：500 円

申込： <https://ws.formzu.net/dist/S12693517/> (11 月から)



冬の雪山を安全かつ楽しいものにする重要な要素のひとつとして気象条件があります。高層天気図を含む気象情報から、雪山での気象条件を事前に予測するために必要な知識を解説します。

➤ 遭難事例研究 (積雪期実用編) 座学

日時：12/13 (火) 20:00～21:30

場所：リモート講座 (Zoom 利用)

費用：500 円

申込： <https://ws.formzu.net/dist/S78976992/> (11 月から)



事故が起きた時、労山大阪府連の仲間たちは、どこにまず連絡し、どのように行動して対処してきたのでしょうか？今回は、労山大阪府連救助隊の結成の契機となった 1974 年 3 月 23 日と 25 日の、鹿島槍ヶ岳赤岩尾根での雪崩による二重遭難について学びます。当時の関係者もお招きして[文献 1]をもとにこの事故の分析をあらためて行い、再発防止を学び考えていきます。受講希望者で[文献 1]をご希望の方はお申し出下さい。

実用編として短時間で、事故のツリー分析の実習をします。[文献 2]学習院大学山岳部 2015 年 2 月 9 日阿弥陀岳事故の教訓を深く学ぶため、経過報告書[文献 2]を会場で実際に読みながら、講師中川といっしょに、ツリー分析図を作りましょう。ていねいに手ほどきしますので、初めての方もご参加下さい。ツリー分析の見本として、6/18 この講座 の入門編で紹介した北岳での滑落遭難のツリー分析図を下図に示します。

[文献 1]大阪府勤労者山岳連盟『鹿島槍ヶ岳赤岩尾根遭難報告』PDF 文書をご請求下さい。

[文献 2]野村仁・学習院輔仁会山岳部(協力)『学習院大学山岳部、阿弥陀岳遭難事故の概要』でネット検索。ダウンロード可。